

防滑性



防滑性

水や砂、泥などが想定される場所でも滑りにくい床材

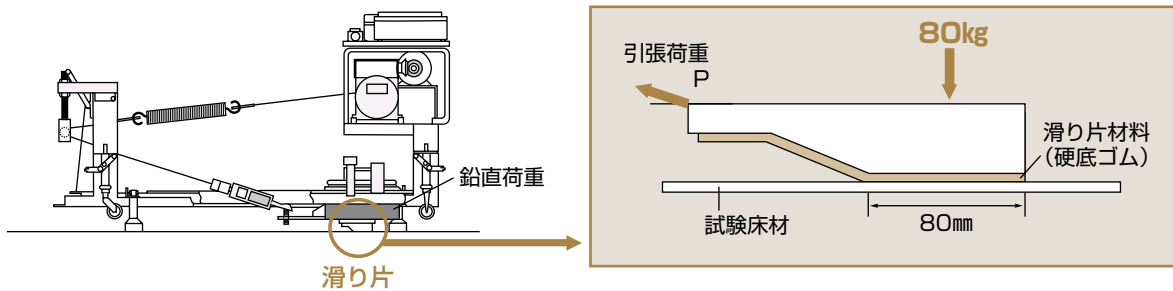
滑って転倒するのを防ぐためには、適度なグリップ力を持った防滑性にすぐれた床材が必要です。滑りやすさは靴の材質や形状によっても異なりますが、床面に水や砂、泥などがある場合はさらに滑りやすくなるため、このような状況が想定されるエントランスやスロープ、水を使用する場所などでは、より防滑性にすぐれた床材を選ぶことが重要です。

防滑性の評価

試験方法

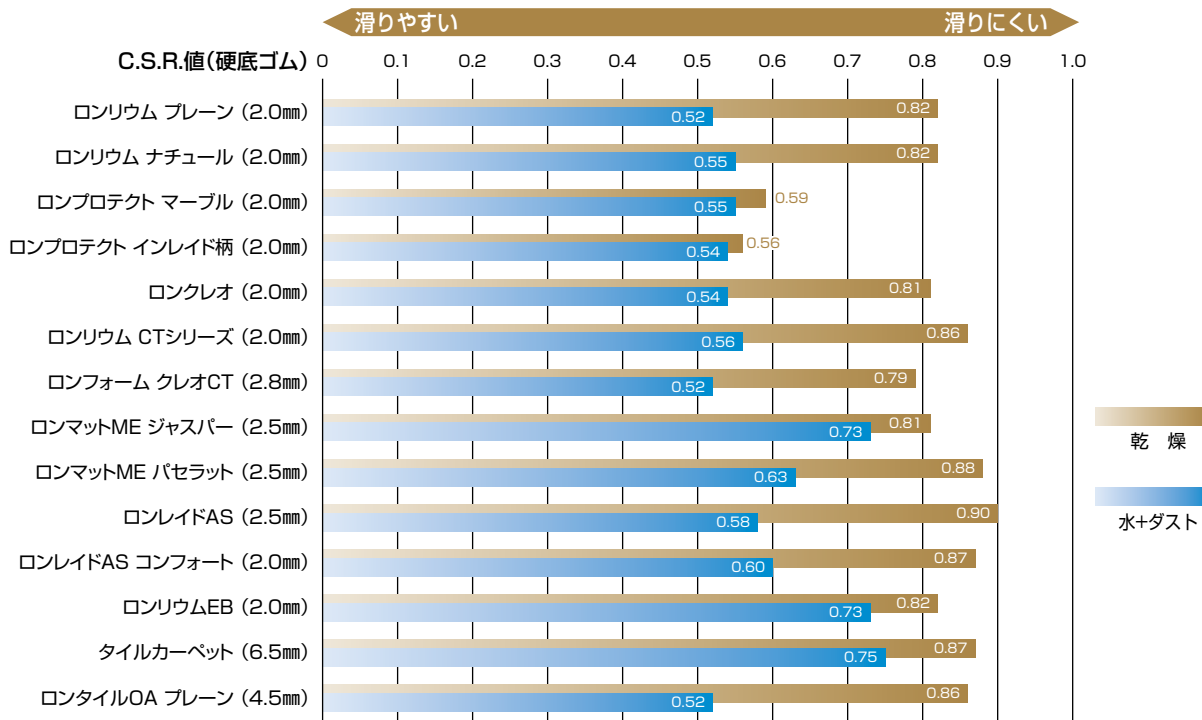
JIS A 1454「高分子系張り床材試験方法」 滑り性試験に準拠

滑り片の底面に硬底ゴムを取り付け、80kgの鉛直荷重を滑り片に载荷して試験床材の上に置き、滑り片を80kgf/sの引張荷重速度で18°の角度で斜め上に引っ張った時の最大引張荷重を測定し、滑り抵抗係数:C.S.R.値を算出します。乾燥状態、水+ダストの状態で測定します。



試験結果

C.S.R.値は0.4以上が許容範囲の目安とされています。



※社内試験データ。規格値ではありません。